

第184回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日 時: 2005年 4月26日(火) 13時～17時55分

会場: [東京理科大学薬学部校舎 薬学部1442教室\(14号館4階\)](#) [アクセス](#)
[千葉県野田市山崎2641、電話: 04-7121-1501、交通: 東武野田線「運河」駅下車]
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

講演主題: LC-MS: ノウハウと新技術

講演

1. 講演主題概説 (13:00～13:05)

(味の素(株)) 宮野 博

2. プロテオーム解析用LC-MS構築のための要点 (13:05～14:45)

(味の素(株)ライフサイエンス研究所) 山田 尚之

3. 薬物動態・探索におけるLC-MS前処理 (14:45～14:55)

(グラクソ・スミスクライン(株)高崎開発研究所) 木下 幸之助

4. LC/(LC)/MSのためのモノリスカラム/モノリス合成技術を用いたインターフェイスの開発と応用 (14:25～15:05)

(ジエールサイエンス(株)) 本川 正規・大田 茂徳・深谷 崇・○古野 正浩
(京都モノテック(株)) 水口 博義、(京都大学大学院工学研究科) 中西 和樹

5. イオンクロマトグラフ(IC)とMSの複合化 ―接続のポイントと測定例― (15:15～15:55)

(三協化学(株)合成化学研究所) 清水 幸樹

6. QITとTOFとの結合～高精度LCMS-IT-TOFについて (15:55～16:25)

((株)島津製作所応用技術部) 猪鼻 祐介

7. “超低流量(50nL/min～)LC/MSシステム”のタンパク質解析への応用 (16:25～16:55)

((株)日立ハイテクノロジーライフサイエンス事業統括本部) 松下 美由紀

8. ハイスピードで高感度なHPLC-MS/MS分析 (16:55～17:25)

(アプライドバイオシステムズジャパン(株)) 大関 由利子

9. 総括: LC-MSに求められるもの (17:25～17:55)

(東京理科大学薬学部) 中村 洋

参加費 (含講演資料集代)

LC研究懇談会会員: 1,000円、会員外: 3,000円、学生: 500円 (当日受付にてお支払い下さ

い)。

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇 親 会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティーを開催します(薬学部食堂を予定)。会費：1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申 込 先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]